

地元の区議会議員情報紙

とりがい秀夫の地域ニュース

南千住 8-3-3-201 電話&FAX (3807) 4811
自民党機関紙【35】22年7月号毎月水曜日発行



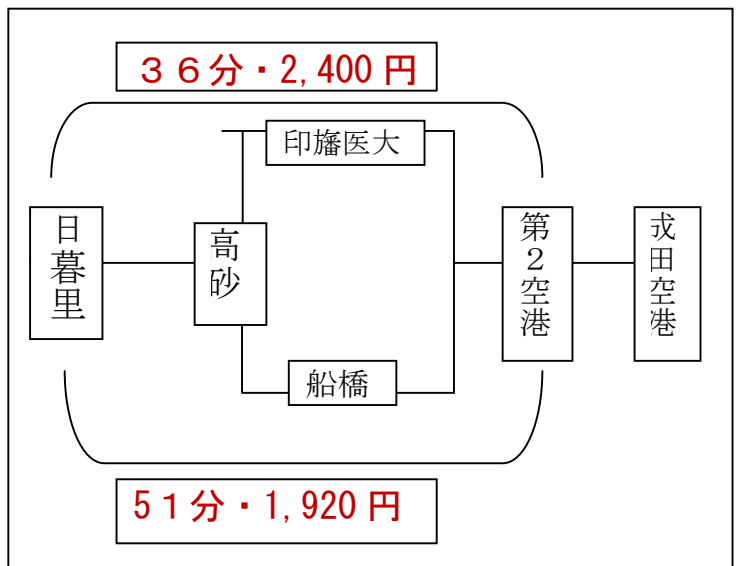
日暮里・成田間36分運行

7月17日 新型スカイライナー走る

成田空港から都心までの時間を現在より短縮するため計画された、「成田スカイアクセス」がいよいよ開業します。

計画から完成までの工事期間・約8年・新型車両導入経費・日暮里駅などの改良経費・線路等の建設費等・約1800億円の事業費をかけての完成の運びとなりました。現在、日暮里から成田までの所要時間はスカイライナーで51分です。それが右図で示したように、上野～高砂間を在来・京成線線路を使い、高砂～印旛日本医大間を在来・北総線の路線を借り、

印旛日本医大～成田空港までの区間を新たに建設し、7月17日から開業するものです。運賃は現在のスカイライナーを利用すると1,920円で51分。新線は2,400円で36分。利用者はどちらを選ぶでしょうか。



車両は山本寛斎氏・デザインです

試運転車両に乗車

160キロの試運転体験

6月28日に新線・新型スカイライナーの試験走行が行われました。私たち区議会はこれに合わせて、体験乗車をすることにしました。上野から高砂までは在来路線なのでゆっくり走りましたが、高砂から日本医大までは130キロ走行となり、日本医大から成田空港まで160キロで走行しました。さすがに速い！というのが実感です



試運転中のスカイライナーに乗車する筆者

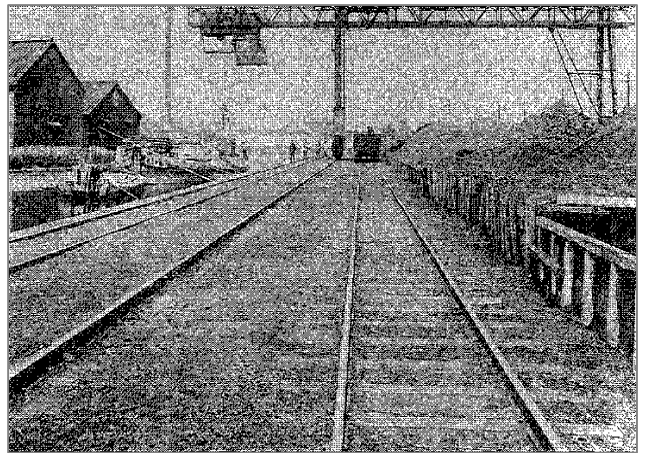
地域の歴史を訪ねて【第2回】

隅田川操車場内「捕虜収容所」 開所から閉鎖までの記録【前半】

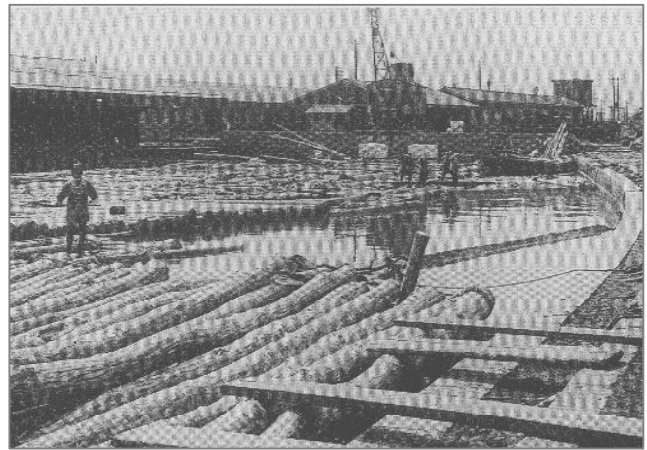
太平洋戦争が終盤を迎えた昭和19年（1944年）頃の国内は、多くの兵士が戦地に動員されたために、国の産業界においては著しく労働力が減少していました。これらを補うため、日本通運も隅田川貨物駅での構内荷役の労働力を、捕虜により確保することを目的として陸軍に申請し、認可されました。当時の収容所は東京管轄区域においては関東から長野、新潟まで17か所に分散しており、約6,100人の収容者が生活していました。（本所（ほんしょ）は大田区にあり、現在の平和島競艇場の場所）そして、**昭和19年7月1日に南千住4丁目の隅田川貨物駅構内に「東京俘虜（捕虜）収容所第十分所」として開設されました。**収容者は主に南方からの人で人数は256人。アメリカ人64人・イギリス人87人・オランダ人50人・カナダ人55人という割合となっています。宿舎は下士官以下用と将校・准士官用の2棟で1棟の広さは300坪位で木造倉庫を改造し、3段ベットを作りました。宿舎の位置は南千住3丁目、現在の『トキアスマンション』の向いの建物の位置です。収容者の一日の生活は夏が5時、冬は6時30分の起床から始まり、夜9時の消灯となりますが、日中はホームに発着する貨物列車や掘割を出入りする伝馬船からの荷物の積み下ろしが主な仕事です。この構内作業には従前からの町に住む一般労働者も多く働いており、日本人労働者と外国人収容者が13カ月間一緒に働くことになり、新たな交流が生まれます。（時々、煙草等も渡っていたようです。これらの事が終戦の物資不足時に助けられることとなります）次回は終戦に伴い、B29による物資投下等を書きます。



捕虜収容場に使用された隅田川貨物駅



収容者の主な作業現場・貨車と水運の労働



【お詫び】「将軍による汐入周辺の鷹狩り」は延期します

南千住3・4・8丁目人口移動レポート【後半】

この街の人はどこへ行くのか

本紙5月号において、3・4・8丁目における新住民の方々の人口移動の内、転入者についての報告を行いました。今回は転出者について報告します。

住まいの形態については3・4丁目が主に賃貸住宅が中心とな

り、8丁目の汐入地区は分譲住宅が中心となる為、転出入者の割合が異なります。数字の上で、区内での移動や県外での移動は把握できないので、正確な人数は把握できません。台東区など近隣区の移動は予想が出来ましたが、世田谷・杉並・港区などの中央から西部にかけての移動が多いのには予想外でした。今後は8丁目において、空き家住居が多くなり、そこにファミリー層の入居が多くなると、さらに人口が多くなります。

この地域はただ単に人口が増加しているだけでなく、区民税収入も大きな伸びを見せ、荒川区にとっては重要な地域となっています。15年から20年の区民税は8丁目・汐入地区が

1億8千万から6億3千万と3・5倍の伸び。4丁目は1億2千万円から2億円と1・7倍の伸びとなっています。ちなみに駅東側全体では3億8千万円から11億4千万と3倍の伸びとなっています。

5年間の転出者数

3丁目	4丁目	8丁目	合計
888	620	603	2111

5年間の転入者数

3丁目	4丁目	8丁目	合計
1570	1052	2744	5366

主な転出区

主な転出区	人数
足立区	395
台東区	278
墨田区	158
葛飾区	113
世田谷区	79
杉並区	46

主な転入区

主な転入区	人数
足立区	983
台東区	804
墨田区	406
中央区	141
世田谷区	145
杉並区	124
港区	110